

四色牌 (スーサーパイ) 十胡 (シーフウ)

牌数112枚 3~5人 推奨4人

3,4人プレイ時の配牌は親21枚、子20枚
5人プレイ時の配牌は親17枚、子16枚

<十胡の面子> 順子

將	士	象	車	馬	包	帥	仕	相	俥	馮	炮	
卒	卒	兵	兵	卒	卒	兵	卒	卒	兵	卒	兵	兵

異なる4色4枚 異なる3色3枚 異なる3色3枚 異なる3色3枚

※暗槓と明槓は強制で必ずしなければならない
※対子は点数が10点に達したら上家からのみ鳴くことが可能

<ゲームの流れ>

各自、手牌が揃ったら、親から1枚場に捨ててスタート。周り順は麻雀と同じく反時計周り。
 ※「將、帥」が一枚もない、刻子もない、槓子もない、4枚の異なる兵卒もない場合は配り直しを宣言することができる。
 最初に親が捨てた牌で牌組(刻子、順子、槓子)が出来る場合は鳴いて自分の前にさらした後手牌から不要牌を1枚場に捨てます。
 その捨て牌でも牌組が作れる場合、他の人はさらに自由に鳴くことができます。順子は上家からのみ。対子は10点に達してからのみ鳴ける。
 親の手番が終わったら下家の子は山から牌を1枚ツモリ手の中に入れて場にさらします。
 場にさらした牌で牌組が作れる人は鳴いて自分の前にさらした後不要牌を1枚場に捨てるのを繰り返す。
 場にさらした牌を鳴くには順番がありません。ツモした人が優先になります。
 続いてカン、ポン、チー、対子の順で鳴くことができます。但し10点に達して上がる形が出来た時は何よりも優先されます。
 上がるときは「胡(フー)」と発生します。
 最後は上がり牌を持ってきて上がるので上がる時の手牌の数は4人の場合は21枚になります。
 上がった人は上がり点を全員から貰い、次局の親となります。
 誰も上がらなかった場合は流局となり、同じ親からゲームを開始します。

<相公(シャンゴン)について> ※チョンボ

全員に10点を支払う
 ・多牌、少牌になってしまった場合
 ・10点に満たないのに対子を鳴いた場合
 ・「將、帥」しか手に残っておらず10点に満たない場合
 ・手牌に1枚しか残っておらず、「將、帥」をツモして10点以上あったとしても相公。
 但し最後の手牌が「將、帥」だった場合、10点以上であれば相公とはなりません。

<牌組の得点>

卒	卒	兵	兵	5点	卒	卒	兵	3点				
異なる4色の兵卒の順子					異なる3色兵卒の順子							
將	士	象	將	士	象	帥	仕	相	帥	仕	相	2点
車	馬	包	車	馬	包	俥	馮	炮	俥	馮	炮	1点
將	帥	將	帥	1点								
1枚で得点となる												

暗刻 3点 明刻 1点

將・帥・將・帥 暗槓 6点 明槓 8点

「將、帥」以外の

暗槓 8点 明槓 6点